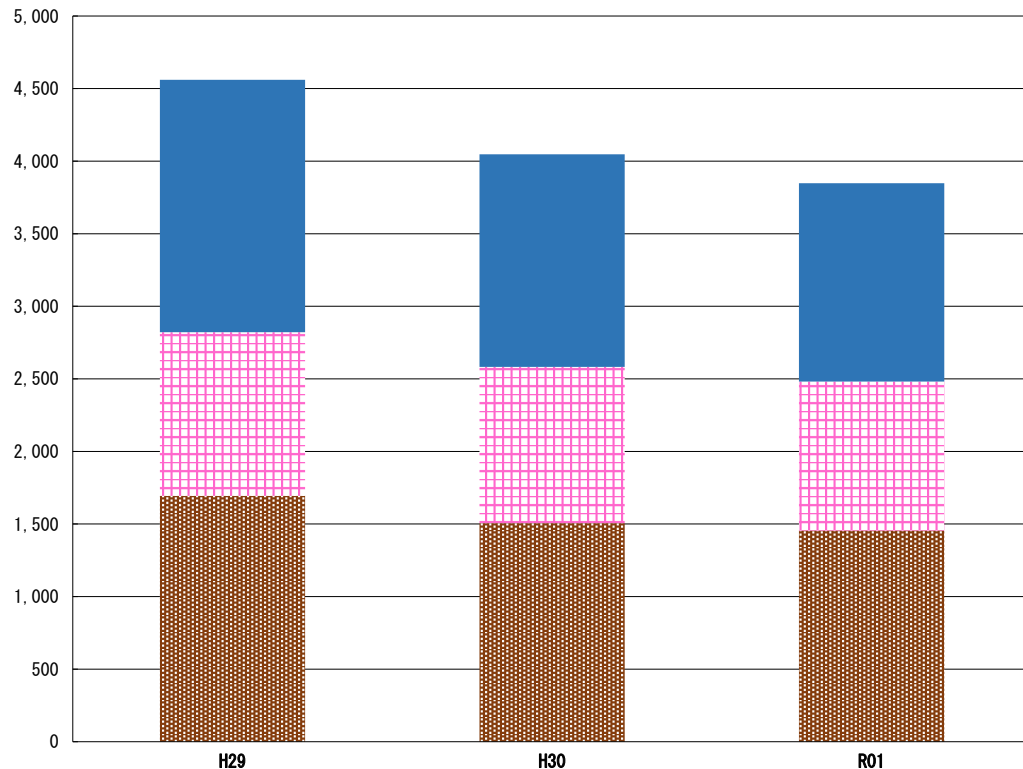


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	H29	H30	R01
財政調整基金		1,695	1,506	1,455
減債基金		1,126	1,076	1,026
その他特定目的基金		1,739	1,465	1,367
公共施設整備積立基金		1,208	1,158	1,059
総合スポーツセンター建設積立基金		168	168	168
森林保全整備基金		83	83	85
地域福祉基金		276	41	41
職員退職手当積立基金		0	10	10
基金残高合計		4,560	4,047	3,848

令和元年度

大阪府島本町

基金全体

(増減理由)

令和元年度は、決算収支により財政調整基金を取り崩したほか、公共施設整備積立基金では町債の償還や公共施設解体撤去の財源として取り崩したことから減少した。

(今後の方針)

災害への備えや開発が続く町内の人口増加に伴う需要等に対応するため、収支状況を勘案しつつ積立て及び取崩しを行う。

財政調整基金

(増減理由)

決算剰余金の積立金額より、決算収支による取崩額が上回ったことから、財政調整基金残高は減少した。

(今後の方針)

災害への備えや開発が続く町内の人口増加に伴う需要等に対応するため、現在の積立額を維持していくことを目標とするが、収支状況を勘案しつつ積立て及び取り崩しを行う。

減債基金

(増減理由)

町営住宅の建設時に借り入れた町債の償還の財源として50百万円取崩したことから減債基金残高は減少した。

(今後の方針)

町営住宅の建設時に借り入れた町債の償還の財源として、収支状況を勘案し取り崩しを行う。

その他特定目的基金

(基金の使途)

- ・公共施設整備積立基金：公共施設整備並びに町債及び建て替え先行建設に係る償還
- ・総合スポーツセンター建設積立基金：総合スポーツセンター建設事業に充当
- ・森林保全整備基金：森林の保全、整備又はその利用促進に必要な土地の取得等
- ・地域福祉基金：運用益を地域福祉及び在宅福祉事業に充当
- ・職員退職手当積立基金：退職手当の財源に不足が生じたときに充当

(増減理由)

- ・公共施設整備積立基金：し尿処理施設の解体撤去等の費用として、取り崩したことから基金残高が減少した。
- ・森林保全整備基金：森林環境譲与税の全額を当該基金に積み立てたことから、基金残高が増加した。

(今後の方針)

- ・公共施設整備積立基金：収支状況を勘案し、清掃工場改修、道路整備、学校施設改修、庁舎整備等のため積立て及び取り崩し予定